

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 曙ブレーキ山陽製造株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-1201 岡山県総社市久代1966-8	
本票作成	部署名： 製造技術部 機構2課				
主たる業種	分類コード	31	業種名： 輸送用機械器具製造業		
事業の概要	自動車用・産業機器用のブレーキ製造				従業員数 570名
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	吉備第一工場		岡山県総社市久代1966-8	
	②	吉備第二工場		岡山県総社市久代1920-3	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)	(平成 29)年度排出量	目標年度(平成 32 年度)
	10,431 t CO ₂	9,010 t CO ₂	9,910 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 29)年度排出量
	①	吉備第一工場	5,141 t CO ₂
	②	吉備第二工場	3,869 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 28 年度 ～ 平成 32 年度 (5 箇年度)		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(29) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 1.0 %	5.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 原単位指標 各工場の生産数合算値 吉備第一工場 BA生産数 吉備第二工場 WC生産数	原単位当たり排出量		
		基準年度	(29) 年度	目標年度
		1.147 kg CO ₂ /個)	1.158 kgCO ₂ /(個)	1.090 kgCO ₂ /(個)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 29 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・エネルギー管理標準に基づきエネルギー消費状況の見える化を工程(ライン)単位で進め監視・分析を行う土壌の整備を進めた。今年度は出てきた問題点に対して的を絞った改善を行う。
 ・一昨年度は目標達成できたが昨年度以降さらに急激に生産数の落ち込みが激しく、原単位基準では目標未達であるが、排出量は削減が出来ている。

【推進体制】

・昨年度、エネルギー管理体制を一新し、メンバー構成を変えフレッシュな視点での検討を行えるようにしたほか合理化フォロー会（2回/月開催）の場で報告し、検討・改善を様々な角度から取り入れるよう工夫している。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(29年度実施分) 全社	(29年度実施分) ○継続実施：照明LED化（CO2削減実績 3 t/年）
吉備第一工場	○新規案件：天井ファン停止（CO2削減実績 6 t/年） ○新規案件：排煙ファン昼休憩停止（CO2削減実績 4 t/年）
吉備第二工場	○新規案件：熱処理連休中のヒーター停止（CO2削減実績 8 t/年） ○新規案件：天井扇・照明タイマー停止（CO2削減実績 2 t/年）
全社	(今後実施予定分) ○継続：照明LED化（CO2削減実績 3 t/年） ○継続：エリア毎のエアバルブ開閉（CO2削減実績 2 t/年） ○継続：油圧機器ポンプのインバータ化・省エネ回路導入（CO2削減実績 5 t/年）
吉備第一工場	○継続：灯油ボイラーのLPG化（CO2削減実績 60 t/年）

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備使用電力削減の為、クールビズ、ウォームビズを導入
- ・関連会社と省エネ改善案件・情報の共有化を実施